

住人十色

甲子園出場の夢を叶える

谷岡昇勢さん(柿原)・福岡智弘さん(上田渡谷)



◎「目標にしていた甲子園のグラウンドの雰囲気は格別だった」と話す谷岡さん(左)と福岡さん

高校球児の憧れである甲子園。先月開かれた「第93回全国高等学校野球選手権大会」に、愛媛県代表・今治西高校の一員として、町内出身の谷岡昇勢さんと福岡智弘さん(共に3年)が出場しました。「小さいころから野球が好きだった」と声をそろえる二人。それぞれ小学生のころから町外の硬式野球チームに所属。甲子園を目指し同校に進学した後は、下宿生活を送りながら厳しい練習と学校生活の両立に励み、夢を実現させました。

甲子園では最終回に逆転を許し、惜しくも一回戦で敗退。しかし二人は、「勝てなかったことは残念だったけれど、今では高校野球をやり遂げた達成感の方が大きい」と、晴れ晴れとした表情をみせます。「甲子園出場という結果だけでなく、ここで野球をやってきて良かったと思う。次は大学で、この野球人生の続きをつくっていきたい」と話す谷岡さん。福岡さんも、「苦しい時期もあったけれど、周りの人に支えられ、やり抜くことができました。学んできたことをこれからの人生に生かしたい。そして大学でも野球が続けられるよう頑張りたい」と力強く語っていました。

編集幸記

取材にお邪魔した夏祭り、で、帰宅していた同級生や先輩・後輩と久しぶりの再会。懐かしい顔に出会えるのも夏祭りの魅力ですよね。運営に携わった皆さん、本当にお疲れさまでした。(琢)

いつも取材などで町民の皆さんのご協力を得て作成している「広報うちこ」。今号の特集では、東日本大震災で被害を受けた地域の皆さんや広報担当者にもご協力いただきました。大勢の皆さんのおかげで発行できることに感謝を込めて。(み)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

